

## 2023年度 豊橋技術科学大学同窓会 第1回役員会 議事録

日時：2023年5月23日（火）17:30～（オンライン会議）

議事録：川島

出席者（順不同，敬称略）：

若林会長，高嶋顧問（高専機構），秋月（1系），若原理事（2系），稲田（2系），川島（2系），小松（2系），安永（2系），チェ（2系），中村（情報メディア基盤センター），田村（3系），栗田（4系），松本（5系），Tan（総合教育院），蒲原（グローバルネットワーク推進センター），中尾（学外），日名地（学外），山本（学外）

### 【配布資料】

資料番号 R05-TY01-01	豊橋技術科学大学同窓会 2023年度役員一覧（2系）
資料番号 R05-TY01-02	HP・ML・名簿システム 2022年度活動報告および2023年度活動計画（1系）
資料番号 R05-TY01-03	会報 2022年度活動報告および2023年度活動計画（3系）
資料番号 R05-TY01-04	援助活動 2022年度活動報告および2023年度活動計画（4系）
資料番号 R05-TY01-05	豊橋技術科学大学同窓会 2022年度事業報告（2系）
資料番号 R05-TY01-06	豊橋技術科学大学同窓会 2023年度事業計画案（2系）
資料番号 R05-TY01-07	季報「同窓生の顔」の発行について（稲田先生，若林会長）
資料番号 R05-TY01-08	豊橋技術科学大学同窓会 2022年度決算報告（5系）
資料番号 R05-TY01-09	豊橋技術科学大学同窓会 2023年度予算案（5系）

### 【議題】

#### 1. 本年度役員の確認および役割分担について（2系）

稲田先生より，2023年度役員一覧について説明があり，承認された。2系新役員となった小松先生および安永先生より挨拶があった。

- ・割愛：1系山田先生（退職のため）
- ・所属変更：河野先生，松本先生（次世代半導体・センサ研究所）
- ・追加：1系足立先生，2系小松先生，安永先生，5系瀧内先生
- ・その他：山本先生を学外委員枠に変更

#### 2. 2022年度活動報告および2023年度活動計画

##### ○HP・ML・名簿システム（1系）

秋月先生より，HP・ML・名簿システムの2022年度活動報告と2023年度活動計画について説明があり，承認された。

- ・MLは，2023年度役員一覧（資料番号 R05-TY01-01）に合わせて変更予定。

・同窓会会費の未納者は特定できるが、名簿システム上には反映されていない。督促に関する取り組みはこれから。

#### ○会報（3系）

中村先生より、2022年度同窓会報編集の活動報告と、2023年度活動計画について説明があり、承認された。

- ・2022年度の同窓会報作成費用は230,200円に修正。
- ・同窓会報の作成スケジュールは、例年より1か月前倒し。年度末に被るのを回避するため。

#### ○援助活動（4系）

栗田先生より、2022年度援助の活動報告と2023年度の活動計画について説明があり、承認された。

- ・2022年度は学生の課外活動も従前通りに回復した。
- ・同窓生への懇親会/パーティー支援について、2023年度の採択分が既に10万円強。審議中を含めると10数万円の予定。活動が活発化しているため、従前通り100万円程度の予算規模で検討する。

#### ○事業報告および計画（2系）

稲田先生より、2022年度事業報告および2023年度事業計画について説明があり、承認された。

- ・同窓会会費の未納者への督促のために、名簿システムを使用することを2022年度学長・大学執行部メンバー等との意見交換会にて議論された。
- ・大学で公募している教職員の情報を同窓生に紹介・周知するために名簿システムを使用することを検討する。卒業生連携室に業務を依頼するかは議論する。

#### 3. 季報「同窓生の顔」の発行について

稲田先生より、季報（技科大の「顔」）の発行に向けた現状について説明があった。

- ・季報の名称には、「技科大」を入れた方が望ましい。
- ・広報サポーターが同窓生への原稿依頼と収集を担当する予定。最終的にWebページに掲載するための編集作業の担当（広報サポーターもしくは外注など）は検討する必要がある。

#### 4. 2022年度決算報告および2023年度予算（5系）

松本先生より、2022年度決算報告および2023年度予算報告があり、承認された。

- ・50周年記念に向けて、繰越金から100万円を催事用として積み立てた。
- ・同窓会役員への手当は、銀行口座情報を収集して振り込みで対応する。手数料が発生する

ため、年度毎にまとめて支払う。2023年度の年度末に2022年度、2021年度をまとめて支払い、2023年度の決算報告にてその合計を記載する。

- ・同窓生懇親会開催援助は、コロナ禍前に戻して100万円を計上。ホームカミングデイ開催支援の30万円とは分けて計上。

- ・同窓会カレー支援経費を120万円を計上（4月実績で97,000円）。当初予定した支援額を超える恐れがあるため、稲田先生より学生課を通じて食堂業者に確認いただく。

- ・困窮学生の支援については継続するが、前年度から繰越金があるため、項目のみ残して0円を計上。

- ・物価の高騰に合わせて、活動支援の配分額を多めに計上する。事務補佐員業務補助費について、時給1000円から1100円に上げる。総会での審議は行わず、6月から適用する。

- ・予備費として、50万円を計上（昨年度は0円）。

- ・名簿システムを使用して督促メールを送る場合は、情報の取り扱いに関する会則等の見直しが必要。2023年度総会で審議するために、卒業生連携室と連携して作業を継続する。

#### 5. ホームカミングデイへの協力について

稲田先生より、ホームカミングデイへの協力内容に関して説明があった。

- ・講演者の選出、イベント出演者（各系2名）の候補について、6月2日（金）までに検討する。

- ・講演者の候補の一人として、若林会長に承諾いただいた。

#### 6. その他

総会の日程は、9月2日（土）となった。オンラインと対面で併催する。大学のサテライトオフィス emCAMPUS の使用と、紹介動画について、稲田先生から大学の事務（それぞれ社会連携室と広報係）に確認いただく。